DGOD-52

巻頭言

Innovate to Save

Innovate to Save は、さまざまな課題に対する解決策をテストするために、第3セクターおよび公共部門の組織をサポートします。

2017 年に開始された Innovate to Save は、<u>UK Research and Development</u>を通じて 8 つのプロジェクトを実施し、公共サービスの向上と経費節約のアイデアをテストしました。

プロジェクトは、例えば、若い介護者のための安い宿泊施設、コミュニティガーデニングの地域社会への貢献、生活支援のためのスマートホーム機器の活用などです。

自治体

- 1) OG
 - 1.サクラメント市が 5G テストドライブの準備完了(自動運転、米国)
 - 2.CES 2019 で議論-公平性が空飛ぶタクシーを可能にするチームワークの鍵(自動 運転車、米国)
 - 3.ロスアンジェルス市が特殊器具修理のために拡張現実を活用(拡張現実、米国)
 - 2) OD
 - 4.Waze が市とどのように、データ共有に関しているか(オープンデータ、世界)
 - 3)セキュリティ
 - 5.ジャカルタ市は土地と身分証明書の情報保護のために Blockchain 利用を望んでい る(情報セキュリティ、インドネシア)

州(県)

- 1) OG
- 2.デジタル HARYANA 州はデジタルインドののろし(デジタルガバンメント、インド)
- 3.カンザス州が AI 税務支援 Chatbot を使用する初の州となる(chatbot、米国)
- 4.新しい自治体情報システム設計のディレクトリ(デジタルガバンメント、米国)

2)OD

- 5.セントピーターズバーグ市、ニューヨーク市でデータストーリーテリングを強化している(オープン データ、米国)
- 3)セキュリティ
- 1.ブロックチェーンが公共部門に参入(情報セキュリティ、米国)

玉

- 1) OG
- 1.政府のデジタルトランスフォーメーションへの障壁を克服する方法(デジタルガバン メント、英国)
- 2.インドネシア・バンドン市 ICT 部長アヤニ・ラクサナガラ氏(スマートシテイ、インドネ

シア)

- 4.デジタルイスラエル CEO、Lee-Spigelman 氏(デジタルガバンメント、イスラエル)
- <u>5.国際交流サービスセンターがタリンにオープンした(デジタルガバンメント、エストニ</u>ア)
- 6.デジタルツインが必要な理由(デジタルガバンメント、米国)
- 9.私たちの新しい科学・技術の評価・分析チーム(デジタルガバンメント、米国)
- 10.なぜベルギーがイノベーションホットスポットなのか(イノベーション、ベルギー)
- 2) OD
- 3) セキュリティ
- 3.ヘルスケア専門家のサイバー病の治療ガイダンス(情報セキュリティ、米国)
- 7.高度な人工知能のリスクから私たちを守るためには、今行動する必要がある(情報 セキュリティ、世界)
- 8.サイバー犯罪はデジタルトランスフォーメーションにどう影響するか(情報セキュリティ、米国)

世界

1) OG

- 1.AI はどのようにカスタマーエクスペリエンスに革命を起こすか(AI、世界)
- 2.中小企業が直面する 2019 年の ICT 予測(デジタル化、世界)
- 3.新しいデータハイウェイがヨーロッパとラテンアメリカを近づける(デジタル革命、世界)
- 5.保険会社が AI、ビッグデータ、チャットボット、テレマティクスをテスト中(デジタル _ 化、世界)

2)OD

3)セキュリテイ

4.欧州委員会は Women4Cyber イニシアチブを歓迎し、すべての EU 機関で使用されているソフトウェアのバグを検出するためのプログラムを立ち上げた(情報セキュリテイ、EU)

自治体(1月)

1.サクラメント市が 5G テストドライブの準備完了(自動運転、米国)

Stephanie Kanowitz, gcn, Jan 03, 2019

10 月に、カリフォルニア州サクラメント市は、次世代のセルラー技術である 5G ワイヤレスネットワークで稼働する世界初の市の 1 つになった。

市が期待する利点には、大容量の高速通信ネットワークを利用できるようにするだけでなく、公共の安全と移動性を向上させるためのスマートシティアプリケーションも含まれている。

2.CES 2019 で議論-公平性が空飛ぶタクシーを可能にするチームワークの鍵(自動 運転車、米国)

Theo Douglas, govtech, January 8, 2019

CES 2019

都市部の高架交通、あるいは文字通りの空飛ぶタクシーが、もうすぐアメリカの2つの市にやって来そうである。しかし、産業界と公共部門の関係者は、自動空輸への展開にはつながらないと言っている。それが行われるときは、すべての住民が前部座席に着席できる機会を得るべきであるとラスベガスで開催される恒例のコンシューマーエレクトロニクスショー(CES)での議論された。

3.ロスアンジェルス市が特殊器具修理のために拡張現実を活用(拡張現実、米国)

Stephanie Kanowitz, gcn, Jan 04, 2019

ロサンゼルスの専門知識を持った退職者に、市は<u>拡張現実(AR)</u>技術を利用して、次世代の若者に、その知識を伝えてもらっている。 AR 会社 Daqri のゴーグルは、消防士が通信に使用する350ドルのヘッドセットを修理するために誰かを訓練するのにかかる時間を90分から30分、そして時にはわずか5分に短縮した。それは、

実際の現実を見ることに加えて、ゴーグルを着用している研修生が、修理方法に関するメモなど の追加情報を見ることが出来るからである。

4.Waze が市とどのように、データ共有に関しているか(オープンデータ、世界)

Matt Leonard, gcn, Dec 07, 2018

Waze が交通機関の足場を築くのに長い時間はかからなかった。同社は 2009 年に起業し、今日ではコミュニティベースの GPS ナビゲーションアプリを使用して、A 地点から B 地点に移動し、スピード違反を知らせ、交通渋滞を回避するのに役立つ情報を提供する何百万ものドライバーをメンバーに持っている。そして、Waze が蓄積していた交通状況を市が気付いて覗き見をするのにそれほど時間はかからなかった。

Waze Connected Citizens Program の世界的リーダーである Thais Blumenthal de Moraes は、2016 年夏季オリンピックに向けて、市と Waze のパートナーシップはすべてリオデジャネイロの2016 年のオリンピック始まったと発表した。。をサポートする

5.ジャカルタ市は土地と身分証明書の情報保護のために Blockchain 利用を望んでいる(情報セキュリテイ、インドネシア)

FireEye, govinsider, 27 Nov 2018

ジャカルタ市の技術インフラストラクチャは何百万ものサイバー攻撃を受けており、そのほとんどが市民や企業に関する政府のデータを盗もうとしていると、同市のスマートシティチーフ Setiaji がGovInsider 誌に語った。「昨年、私たちは外部から2200万回以上の攻撃を受けましたそれらは主にデータ収集のための攻撃であり、それは約40%でした。」と同氏が言った。そして、ジャカルタ市が「私たちのサービスを向上させるためにブロックチェーンを検討している」ことを明らかにした、特

に政府によって管理されている許可および登録データを保護するために。また、彼はセンサーと API の保護の優先順位、民間セクターとの連携など、土地と市民の登録簿にブロックチェーンを使用する計画について話した。

州政府(県)政府(1月)

1.ブロックチェーンが公共部門に参入(情報セキュリティ、米国)

Sara Friedman, gcn, Jan 11, 2019

この 1 ヵ月の間に、いくつかの州、地方自治体、および連邦政府機関が、パイロットプロジェクト、立法および調査を通じてブロックチェーンの機能の調査を開始した。例えば、2 つのネバダ州 Nevada の郡が、公的記録を保護するためにブロックチェーンを使用している。Washo 郡 Washoe County は、Ethereum プラットフォーム Ethereum platform を使用して文書を認証する企業である Titan Seal 社と契約して、デジタル婚姻証明書を発行している、と Reno Gazette 誌 Reno Gazette Journal は発表している。

Washo 郡から紙の結婚証明書を受け取るカップルも、通常 1 日以内に彼らに電子メールで証明されたデジタルコピーを受け取っている。Elko County は、出生証明書の認証デジタルコピーを作成するためのブロックチェーンの使用をテストしている。

2.デジタル HARYANA 州はデジタルインドののろし(デジタルガバンメント、インド)

Egov, January 21, 2019

それは最もデジタルな州として<u>Haryana</u>州が躍り出た。以前は農業州として知られていた Haryana 州は、現在、一人当たりのデジタル決済取引で国内をリードしている。

同州は、技術革新をブレーンストーミングする若い精神にとって最も肥沃な土地となっている。 Elets News Network (ENN) 誌 <u>Elets News Network (ENN)</u>の Priya Yadav 氏 <u>Priya Yadav</u> によると、 ここでは全国で最も多くの start-ups が登録されているという。

3.カンザス州が AI 税務支援 Chatbot を使用する初の州となる(chatbot、米国)

Govtech, January 29, 2019

Kansas 州はフルサービスのオンライン税務申告ポータルである WebFile について住民から何百もの質問に答えることができる Agent Kay Agent Kay という正式な 24 時間 365 日チャットボット chatbot を作成した。

4.新しい自治体情報システム設計のディレクトリ(デジタルガバンメント、米国)

Zack Quaintance, govtech, January 24, 2019

地方自治体のデジタル技術革新が遅れていることに注目して、連邦政府レベルでの経験を持つ市民デジタル技術者が、政府の設計システムとパターンライブラリのディレクトリを作成した。Ron Bronson によって作成され、Non-Federal Government Design Systems and Pattern Library Directory と呼ばれるディレクトリ内のすべてのエントリは、オープンソースで、市町村レベルである。

<u>5.セントピーターズバーグ市、ニューヨーク市でデータストーリーテリングを強化している(オープン</u>データ、米国)

Zack Quaintance, govtech, January 29, 2019

最近、データ分析の専門家がデータストーリーテリングの価値を説き始め preach the value of data storytelling、その結果、デジタルガバンメントを請け負う大手企業のいくつかが、市がデータでストーリーを作るのを助けることを目的とした製品 products aimed at helping cities を提供し始めた。結果、中規模の市で成果が現れ始めている。

国政府(1月)

1.政府のデジタルトランスフォーメーションへの障壁を克服する方法(デジタルガバン メント、英国)

Austin Clark, govtechleaders, January 2, 2019

2017 年から 2020 年にかけての英国のデジタル政府戦略は、政府が市民と国との関係を変えるためにデジタルをどのように使用するかを示したものである。この戦略は明確であり、最終的には中央政府戦略チームに柔軟性、セキュリティ、生産性の向上をもたらし、最高の才能を引き付け、真に動員された改革チームを生み出すであろうが、この digital transformation.に対するいくつかの障壁により、最初のハードルで多くのイニシアチブが行き詰まっている。

デジタルトランスフォーメーション 日本

2.インドネシア・バンドン市 ICT 部長アヤニ・ラクサナガラ氏(スマートシテイ、インドネシア)

Chia Jie Lin, govinsider, 14 Dec 2018

州都 Bandung は 2013 年末にスマートシティを実施した。そして、公共サービスを手動からデジタルに変換し、より透明で効率的、そして非常に効果的なものにしている。市民が公共サービスを必要とするならば、彼らのスマートフォンを使うことがでる。そして、市民は他の活動にもっと時間をかけるのに、非常に効率的である。これは私たちの政府を、マニュアルからデジタルへ、高コストから効率へ、トップダウンから参加型へと変えている。そして重要なことは、オープンガバンメントである。

3.ヘルスケア専門家のサイバー病の治療ガイダンス(情報セキュリティ、米国)

Derek B. Johnson, gcn, Jan 07, 2019

保健福祉省(HHS)が患者のセキュリティと安全性を向上させるのを助けるために、サイバーセキュリティ・リスクを費用効果的に減らすことができる新しいガイダンスを発行した。このガイダンスはベースラインのサイバーセキュリティを向上させるために IT と非 IT の両方のヘルスケア専門家のためのスターターキットとして保健福祉省(HHS)から公開されている。

4.デジタルイスラエル CEO、Lee-Spigelman 氏(デジタルガバンメント、イスラエル)

Chia Jie Lin, govinsider, 14 Dec 2018

デジタルイスラエルは社会平等省の一部として運営されている国家的イニシアチブです。このイニシアチブは、社会経済的ギャップを減らし、経済的繁栄を促進し、よりスマートでより親しみやすい政府を作り上げるために、デジタル革命とICTの進歩によってもたらされたユニークで有意義な機会を利用することを目指しています。

5.国際交流サービスセンターがタリンにオープンした(デジタルガバンメント、エストニア)

Eures, 24.01.2019

International House of Estonia は、国と連絡を取り合い、カウンセリングを受け、ネットワークを構築するエストニアの国際交流サービスセンター(ワンストップショップ)である。International House of Estonia のサービスは仕事や勉強のためにエストニアにやって来た国際人(主に専門家)を対象としている。エストニア共和国の首都 Tallinn に在る。

6.デジタルツインが必要な理由(デジタルガバンメント、米国)

Stephanie Kanowitz, gcn, Oct 22, 2018

<u>デジタルツイン</u>が増えてきている。国防総省がと定義した物理的プロセス、製品、またはサービスのシミュレーションモデルはセンサー情報を使用してデータを入力し、対応するミラーにデータを入力し、<u>デジタルツイン</u>の全ライフサイクルの活動/パフォーマンスを予測するそれらは、政府機関がより効率的で、低コストで運営するのを助けることができる。

7.高度な人工知能のリスクから私たちを守るためには、今行動する必要がある(情報 セキュリティ、世界)

Paul Salmon, Peter Hancock, Tony Carden, gcn, Jan 25, 2019

人工知能は、チェスをしたり、車を運転したり、病状を診断したりすることができる。例としては、 Google DeepMind の <u>AlphaGo</u>、Tesla の <u>self-driving vehicles</u>,、IBM の <u>IBM's Watson</u> などがある。 この種の人工知能は特定人工知能(<u>Artificial Narrow Intelligence</u>、ANI)と呼ばれ、特定のタスクを実行できる人間以外のシステムである。

私たちは日常的にこのタイプに遭遇し、その使用は急速に拡大している。しかし、多くの優れた機能が実証されてきたが、問題も発生し始めている。最悪の事件は3月に<u>歩行者を襲った自動運転</u>テストカーである。歩行者は死亡し、事件はまだ調査中である。

8.サイバー犯罪はデジタルトランスフォーメーションにどう影響するか(情報セキュリテイ、米国)

Anthony Giandomenico, gcn, Jan 14, 2019

政府機関は長い間、サイバー犯罪者の標的になってきた。サイバー犯罪者の中には、個人情報 やその他の安全に関するデータを盗んで、販売することに焦点を当てているものがいるが、国家 レベルハッキング・グループは機密情報へのアクセスを求めており、<u>hacktivists</u>は日常業務を混乱させようとしている。

このようなサイバー攻撃に対処するために、連邦政府は、デジタルトランスフォーメーションの近代 化によってもたらされる新たなサイバー・リスクを最小限に抑えるために、サイバーセキュリティへ の取り組みも実施している。例えば、<u>サイバーセキュリティ大統領令</u>は、近代化の取り組みを利用 して高度な脅威からの防御を強化しており、<u>Trusted Internet Connection 3.0</u>は、クラウドの採用 によってもたらされたセキュリティの変化に対応している。

9.私たちの新しい科学・技術の評価・分析チーム(デジタルガバンメント、米国)

WatchBlog, January 29, 2019

最先端の科学と技術 <u>science and technology</u> に関する私達の仕事を拡大するために、新しい科学、技術の評価と分析 <u>Science, Technology Assessment and Analytics</u> (STAA)チームを立ち上げた。

10.なぜベルギーがイノベーションホットスポットなのか(イノベーション、ベルギー)

Julie de la Kethulle de Ryhove, 2019/01/24

ベルギーはイノベーションタレントを魅惑し、ひきつける高い磁場を持っている。イノベーションは、この小さな北ヨーロッパの国のほとんどすべての分野で起こっている。ファッションテクノロジーから有名な漫画本作成、IoTの使い方、ヨーロッパ最大の港アントワープでビッグデータの高速処理まで。イノベーションは(ブリュッセル)土地から芽生えているようである。 驚きチョコ職人 Dominique Persoone は the Rolling Stones サイトに粉ココアを嗅ぐ装置を持ち込んだ。

世界(1月)

1.AI はどのようにカスタマーエクスペリエンスに革命を起こすか(AI、世界)

Patrick de Moustier, enterpriseinnovation, 2018-12-27

人工知能(AI)は、人々がビジネスとのやり取りする方法を変えることによって、カスタマーエクスペリエンスを再構築している。それは、チャットボットから自動化されたプロセスまで、AI はより良いサービスとより多くのパーソナライゼーションを提供して人的資源を増強する。

2.中小企業が直面する 2019 年の ICT 予測(デジタル化、世界)

Ronen Naishtein, enterpriseinnovation, 2018-12-29

- 1) ロボットから注文を受けるようになる。
- 2) 機械と話すのは人間と話すのと同じになる。
- 3) オープンバンキングのおかげで私たちが知っている銀行はなくなる。
- 4) 取り残されないために、誰もがデジタルで考えることが必要になる

3.新しいデータハイウェイがヨーロッパとラテンアメリカを近づける(デジタル革命、世界)

Europa, 8 January 2019

ラテンアメリカとヨーロッパ(ポルトガルからブラジルまで)を結ぶ大西洋の下を走る光ファイバーケーブルを建設する契約が現在実施中である。2020年までに、ケーブルは高速のブロードバンド接続を提供し、2大陸間のビジネス、科学および文化の交流を促進する。

4.欧州委員会は Women4Cyber イニシアチブを歓迎し、すべての EU 機関で使用されているソフトウェアのバグを検出するためのプログラムを立ち上げた(情報セキュリテイ、EU)

Europa, e22 January 2019

Mariya Gabriel デジタル経済社会委員会会長がブリュッセルで Women4Cyber initiative を開始した。このイニシアチブは昨年 11 月に欧州サイバーセキュリティ機構(ECSO)によって開始された。欧州のサイバーセキュリティの開発と推進に女性の関与を高めることを目的としている。

5.保険会社が AI、ビッグデータ、チャットボット、テレマティクスをテスト中(デジタル 化、世界)

Fintech Innovation editors, enterpriseinnovation, 2019-01-21

Novarica 研究所の最新レポート保険における新情報技術: AI、ビッグデータ、チャットボット、IoT、RPA などで、100 を超える保険会社の CIO を調査した。その結果、新情報技術と分類されている 1 ダースのテクノロジー分野の開発計画および試験計画が明らかになった。その最新情報技術は 人工知能、拡張仮想現実、ビッグデータ、ブロックチェーン、チャットボット、ドローン、モバイル、予 測分析、ロボットプロセス自動化、センサーとテレマティックス、スマートホームオートメーション、ウェアラブルであった。